

令和7年度 清瀬市観光協会事業計画

1. 事業方針

令和7年度は清瀬市観光協会が設立して2年目の事業年度となる。昨年度に制作した観光協会ホームページ、開設した公式SNSを活用し、様々な情報発信に努め、更なる協会の認知度の向上と事業効果の最大化に向けて取り組む。

また、昨年度に引き続き観光資源として活用されていない地域資源の発掘や既存の観光資源の磨き上げ、農商工事業者や商店街など観光のステークホルダーになり得る主体との関係性を構築・深化する。

さらに、11月に策定予定の中期的な事業計画に基づく次年度以降の戦略的な事業の実施や協会の安定的な運営を見据えて様々な事業に取り組む。

2. 事業計画

(1) 情報発信事業

- ①観光協会ホームページを活用した情報発信
- ②公式SNSを活用した情報発信

(2) 観光協会の認知度向上に向けた取組

- ①清瀬市政施行55周年記念事業、清瀬市民まつり、清瀬ひまわりフェスティバル等市内イベントへの参加
- ②清瀬観光親善大使（仮称）による清瀬市、観光協会のPR
- ③ノベルティを作成し各種事業やイベントでの配布を検討

(3) 地域製品の開発

- ①市内産野菜を使用した地域製品の開発
- ②きよはちを使用した地域製品の開発

(4) 観光協会主催・共催イベントの開催

- ①西武鉄道株式会社とウォーキング&ハイキングを共催
- ②清瀬ひまわりフェスティバル期間中に「清瀬ひまわりフェスティバルBAR～きよ飲み！！～」を開催

(5) 既存事業やイベントの実施に向けた支援

- ①市が実施する既存事業、市内イベントや各種企画に参画し運営を支援

(6) 地域資源の掘り起こし、磨き上げ

- ①清瀬野菜のPR、ブランド化に向けた検討
- ②観光資源として活用されていない地域資源の発掘や既存の観光資源の磨き上げ
- ③市内の農商工事業者や商店街など観光のステークホルダーになり得る主体との関係性を構築・深化
- ④市内や近隣自治体に所在する大学との観光に関する連携に向けて関係性を構築

(7) 夢空間を活用した誘客促進に向けた検討

- ①夢空間復活プロジェクト クラウドファンディング返礼品の制作
- ②次年度以降の夢空間グッズ制作に向けた検討

(8) 観光事業の戦略的实施に向けた事業計画の策定

- ①東京観光財団助成金「マーケティングを活用した事業計画策定支援事業助成金」(助成限度額900万円、助成率10/10)を活用し11月に事業計画を策定

(9) 観光協会ロゴマーク制作に向けた検討

(10) 市内産品を中心としたアンテナショップの運営に向けた検討

(11) 観光協会イメージキャラクターの募集に向けた検討

(12) アニメ等コンテンツを活用した誘客促進事業の実施に向けた検討

3. 組織運営

(1) 総会

定時総会の開催

(2) 理事会

理事会の開催

(3) 会員の確保に向けた検討

本会の趣旨に賛同する個人、法人及びその他の団体の勧誘に向けた検討